

2023年度政務調査研究活動実績報告書

県民の会 田所裕介

2023年における政務調査研究に関する活動実績は下記の通りです。

- 1、県民ならびに地域の方々の声を聞かせていただく県政事務所運営経費
 - (1) 県民の声や県政要望を聞き、対応するための拠点として「県政事務所」を設置し運営
 - (2) (1)の対応を実施するための人員を配置

- 2、県民ならびに地域の方々に県議会の情報を伝えるための広報活動
 - (1) 県議会「県政報告書」の作成(年2回)
 - (2) (1)を地域の方々に配布と郵送(随時)
 - (3) 地域の方、ならびに事業者や団体への県政報告と意見交換会の実施

- 3、調査研究の実施
 - (1) 「Evidence-Based Policy Making(EBPM)」に関する調査研究
 - (2) 産業の担い手ならびに労働力不足に関する調査
 - (3) 「ビジネスケアラー」に関する調査研究
 - (4) 教員のメンタルヘルスならびに「働き方改革」に関する調査研究
 - (5) 観光振興(関西連携、MICE、DMO、レスポンスブルツーリズムに関する調査研究
 - (6) 地域公共交通の現状調査、ならびに2024年問題に関する調査研究
 - (7) 人権DDに関する調査研究

- 4、陳情に対する要望活動
(公共交通、道路整備、地域ならびに商店街の暮らしの安全確保、人権課題、子ども食堂の運営 等)